

2019年 1月号

No.371

教務所 たより

発行者

小松教務所

〒923-0904 小松市小馬出町26番地

Tel 0761-22-0555

Fax 0761-22-0529

2019年1月1日発行

今日の掲示伝道

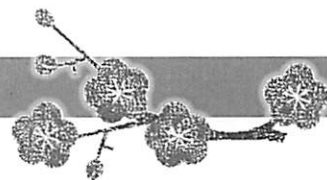
光
壽
無
量

本願を聞きて
うたがうこころなきを
「聞」というなり

『一念多念文意』

より

2019年にあたって



2019年の年頭にあたり、小松教区の皆様にご挨拶を申し上げます。

旧年中は、真宗興隆「法義相続・本廟護持」の相続講精神に深いご理解を賜り、教財両面に渡りご尽力をいただいておりますこと、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

さて、私達は仏事とおして親鸞聖人の教えに出遇ってきた歴史があります。その教えを聞かれたご門徒の声として「親鸞聖人の教えに触れて元気を取り戻した」というお話を多く聞きます。

確かに宗教離れ、寺離れが叫ばれ、お寺を信用しない、期待もしないと言う事もあるのでしょう。そうであるなら、危機の真ただ中に居ることを認識しなければなりません。求められていることは何も変わっていないと思います。求められていることは、集まる人数に喜び落胆するのではなく、安心して来ることの出来る居場所と安心して聞法できる場の環境を常に整えることであります。

しかしながら、やはり私達は悩み悶えますし、何か行動しなければならないと思ってしまう。であるならば、地域や人々から願われていることを見極め、自らの出来ることを表現し、そこに集まる一人ひとりを主人公ととらえ、役割を担い、場を提供していく姿勢も必要であると存じます。

新たな年を迎え、親鸞聖人のお念仏の教えを聞き開き、共にたまわった場において、謙虚にその志願を受け止め、心して一年を歩みたいと存じます。

小松教務所長 池 守 章

1月の教化事業

下記のとおり実施いたしますので、皆様お誘い合わせのうえ、是非お参りください。

● 日曜講座（午前9時30分から勤行、同50分より11時00分まで法話）

< 2019年 1月 >

期 日	講師名	備 考
1月6日	休 講 (年始休暇のため)	
13日	休 講 (前日の十二日講にお参りください。)	
20日	山内 譲 氏	妙観寺 (白山市別宮町)
27日	西山 和國 氏	西光寺 (能美市秋常町)

< 2月 >

期 日	講師名	備 考
2月 3日	加藤 輝雄 氏	遠慶寺 (小松市中町)
10日	伊藤 俊作 氏	静光寺 (能美市栗生町)
17日	横山 英昭 氏	願船寺 (小松市佐美町)
24日	和樂 賢章 氏	行善寺 (小松市東町)

● 十二日講

- ◇ 日 時 1月12日(土) 9:30から11:30まで
- ◇ 会 場 常磐会館(小松教務所)
- ◇ 講 師 加藤 雅輝 氏(小松教区 遠慶寺)
- ◇ 講 題 「ただ念仏のみぞまこと」
- ◇ 主 催 十二日講門徒会

* 2月の十二日講 *

講 師 土佐 明 氏
(小松教区 願隆寺)

● いのちを育むプロジェクト「修正会・もちつき」

- ◇ 日 時 1月14日(月・祝) 11:00から
- ◇ 会 場 常磐会館(小松教務所)
- ◇ 主 催 教区教化委員会 青少幼年教化部門



先月の行事

● いのちを育むプロジェクト「子ども報恩講」を執行しました

期日：2018年12月15日(土)15:30~17:30 参加者：大人10名、子ども6名

今年も、あと半月を残すだけとなり、小松教務所で、子ども報恩講が勤まりました。参加の子どもたちは、6人と少ない参加ではありましたが、正信偈のお勤めと加藤雅輝氏のおはなしを静かに聞き、ゲームの時間もイキイキとした顔をして遊んでいました。報恩講なので、スタッフによって準備された食事は、お肉が入っていない精進カレーでした。合掌して食前の言葉『みひかりのもと われいま さいわいに このきよき しょくをうく いただきます』と唱和し、みんなでおいしく食べました。

1月14日には、いのちを育むプロジェクト「修正会・もちつき」を開催しますので、是非ご参加ください。



ゲーム(ペタンク)の様子



みんなで精進カレーを食べました。

来月以降の行事について

来月以降(2月・3月)の教区教化事業についてお知らせいたします。後日、詳細についてご案内させていただきますので、ご予約並びにご参加のほど、よろしくお願いいたします。

〈2月〉

13~14日 秋安居(常磐会館) 《要申込》
講師：木村 宣彰 氏 [2018年本山安居本講講師]

〈3月〉

12日 蓮如上人御忌法要 兼 十二日講(常磐会館)
講師：太田 浩史 氏 [高岡教区大福寺住職]
26~27日 ハンセン病療養所 大島青松園交流研修会 《要申込》

教務所からのお知らせ

●宗派経常費の収納状況について

教区内の皆様方には、法義相続本廟護持のご懇念により、2018年度宗派経常費御依頼について格別なるご尽力を賜り、相続講志をお運びいただいておりますこと、誠に有難く、厚く御礼申し上げます。

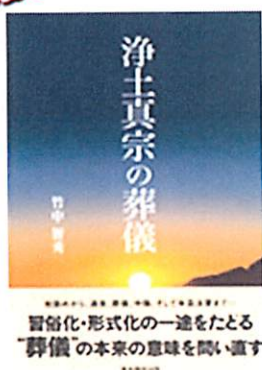
このたび、12月20日現在の収納状況について以下のとおり報告いたします。

教区完納に向けて、引き続き、更なるお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。

2018年度 宗派経常費	御依頼額	金80,652,000円也
	収納額	金48,131,401円也(59.6%)

● 東本願寺出版 新刊書のお知らせ

NEW!



浄土真宗の葬儀 (竹中 智秀 著)



浄土真宗における“葬儀”とは一体なにか。

枕勤めから納棺、通夜、葬儀、埋葬、中陰、そして年忌法要まで。形式化・習俗化の一途をたどる葬送儀礼の一つひとつの本来の意味を確かめ、真宗門徒が本願念仏の教えに出あう場であった「浄土真宗の葬儀」の回復を願う、葬儀執行者必読の一冊。

※本書は『真宗と習俗を考える学習会 浄土真宗の葬儀』(福井教区発行)に語句の整理等を加え、改めて発行したものです。

※儀式作法の手引書ではありません。

【頒布価格：1,209円(税込・割引済)】

<小松教務所 事務休止のお知らせ>

下記の期間は事務取扱を休止します。皆様方にはご理解の程お願い申し上げます。

2018年12月28日(金)午後～2019年1月6日(日) 年末年始事務休止

〔28日(金)は事務取扱は12時までです。〕

2019年1月15日(火) 十二日講(1/12)の代休

※仕事始めは1月7日(月)です。

【緊急連絡先】090-9440-3015 主計

※ 電話が繋がらない時は、必ずメッセージを入れてください。

